

2003年5月7日

2003年度新入社員の 《理想の男性上司》と《理想の女性上司》を調査

理想の男性上司は **「北野 武」** さん
理想の女性上司は **「黒木 瞳」** さん

学校法人産業能率大学（本部：東京都世田谷区／理事長：上野一郎）では、今年4月に入社した各企業210社の新入社員600人を対象に《理想の男性上司》と《理想の女性上司》をそれぞれ回答してもらい、366人（男性249人・女性117人）から有効回答を得ました。

その結果、今年の新入社員の理想の上司は、男性上司が「北野 武」さん、女性上司は「黒木 瞳」さんがそれぞれトップとなりました。

調査は、本学が開催した『新入社員研修』の参加企業の新入社員を対象として2003年3月下旬から4月中旬にかけて実施し、回答形式は、有名人・著名人の中から男性と女性の理想とする上司像をそれぞれ自由に1人ずつ挙げてもらう自由記述方式としました。男性上司で120人、女性上司で107人の名前が挙がりました。

本学では、この新入社員の「理想の上司」を93年度から継続して実施し、98年度以降は男性上司と女性上司とにそれぞれ分けて調査しています。

今年の新入社員の「理想の上司」は、男性上司では一昨年トップの「北野 武」さんが2年ぶりに1位に返り咲き、女性上司は女優の「黒木 瞳」さんが当調査では初となる2年連続の1位となりました。

「北野 武」さんは、99年以降、常に3位内にランクインし、01年には1位になりました。昨年は3位だったものの、今年はトップへと返り咲きました。映画監督として世界的にも高い評価を得ている一方、映画やテレビへの出演時における圧倒的な存在感や鋭い洞察力が“できる・頼れる”上司像につながっているようです。

「黒木 瞳」さんは99年にベスト10入り（8位）して以来、00年は5位、01年には2位、そして昨年は1位と着実に人気があがっています。今年は2位に大差をつけてのトップで、当調査では初となるV2達成となりました。テレビドラマで“仕事ができる頼れる女性”を演じることが多く、そのイメージが理想の女性上司像として圧倒的な支持を集めたものと思われます。



2位以下は、男性上司ではこちらも常連の「所ジョージ」さんが3年連続となる2位にランクインしました。3位は昨年トップの「星野仙一」さん。そして4位には、昨年圧倒的な強さでプロ野球日本一となった「原 辰徳」さんが初登場しました。一方で、この5年間常にベスト5入りしていた「長嶋茂雄」さんは、今年は6位にとどまり、監督を引き継いだ原監督との世代交代がこの理想の上司にも反映される結果となりました。

5位と7位は、いずれも昨年と同じ順位で「明石家さんま」さんと「長塚京三」さんがランクイン。8位には4人がひしめいています。東京都知事に再選された「石原慎太郎」さんは、昨年と同位置。キャスターの「筑紫哲也」さんは昨年より2ランクダウン。このところドラマへの出演が目立つ「堤 真一」さんは初のベスト10入り、プロ野球から社会人野球の監督に転身した「野村克也」さんは、3年ぶりのベスト10復活です。

なお、昨年まで3年連続でベスト10入りしていた「田村正和」さんは、今年は圏外となりました。

黒木さんに続く女性上司の2位は、99年からベスト10の常連となっている女優の「松嶋菜々子」さんです。3年連続でベスト3の後、昨年度は10位に後退、今年度は一挙に2位まで順位を回復しました。大河ドラマの主演に続き、テレビドラマで仕事のできる女性を演じたことが人気を復活させたようです。3位には昨年度2位の「和田アキ子」さんが一步後退、4位にはタレントの「久本雅美」さんが昨年の7位から浮上しました。

続いて5位には「安藤優子」さん、「山口智子」さん、「江角マキコ」さんの3人がランキングされました。8位・9位の「岡江久美子」さんと「扇 千景」さんは、お二人とも初めてベスト10入りとなっています。

一昨年のトップで昨年も3位にランクインした「田中真紀子」さんは、今年はベスト10から姿を消しました。

なおランキングの詳細については、次頁以降をご参照願います。

●この資料についてのお問い合わせ先

学校法人 産業能率大学 企画広報室
電話 (03) 3704-9040
〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15
e-mail : koho@hj.sanno.ac.jp/

【理想の男性上司は「北野 武」さん】

理想の男性上司の1位に選ばれた「北野 武」さんは、一昨年以来、2年ぶり二度目のトップです。99年以降、5年連続でベスト3に入っており、理想の上司としてすっかり定着した感があります。男女別では、約8対2で男性新入社員からの支持が高くなっています。

映画監督として世界的な評価を受けていると同時に、俳優としても存在感のある演技を見せつけます。また、テレビ番組出演時には、その個性豊かなキャラクターと辛口のコメントで番組を引っ張ります。ストレートな物言いは、時に取付きにくい印象を与える場面もありますが、その能力・実績に疑問の余地はなく、発言内容に納得性が高いので心に響きます。上司にすると、手取り足取り教えてくれるわけではない、よく叱られるので何となく煙たい、でもその箴言は自分の成長の糧になる、という存在ではないでしょうか。例え厳しいことを言われても、悪意がないのでイヤな感じはしません。最近、部下を叱れない上司が増えていると言われていたようですが、やはり上司には「言うべきことはきちんと言う」ことが求めているようです。

2位は3年連続で「所ジョージ」さん、
昨年トップの「星野仙一」さんが3位と健闘
4位には初登場の「原 辰徳」さん

男性上司の2位は「所ジョージ」さん。00年にトップを取った後、ここ3年連続で2位となっています。一見のほほんとしたキャラクターながら、本質を衝いた鋭いコメントが飛び出します。そこには、ユーモア感覚溢れるトークで職場の雰囲気をも明るくし、でも叱る時は叱って指導もきちんとしてくれそうな上司像が浮かんできます。女性新入社員には一番人気です。

3位の「星野仙一」さんは、昨年の1位から2ランクダウンです。昨年は、チームの開幕ダッシュが強烈なインパクトを与え、前年のランキング外からいきなりトップに立つという快挙を成し遂げました。チームは終盤息切れしたものの、それなりの結果を残し、今年は優勝候補に挙げられるなど、その指導力は折り紙つきです。闘志を前面に押し出して戦う姿勢は見る者の心を熱くさせ、熱血マネジャーとして新入社員を引っ張ってくれそうです。

一方、昨年のランキング外から今年4位になった「原 辰徳」さんは、長嶋監督からチームを引き継いだ昨年の新米監督でしたが、ペナントレース、日本シリーズともに圧倒的な強さを見せ付けました。選手を信頼し、その力を遺憾なく発揮させる適材適所の人材配置など、上司としての力量が十分に備わっていると評価されたようです。

人気上昇中「明石家さんま」さん

世代交代? 「長嶋茂雄」さん

ベスト10常連の「長塚京三」さん

昨年と同じく5位の「明石家さんま」さんは、99年からベスト10にランクインし、じりじりと順位を上げてきています。平成不況と言われる昨今の経済状況では職場も暗くなりがちなので、こうした明るいキャラクターが求められているのかもしれませんが。

6位の「長嶋茂雄」さんも明るいキャラクターが魅力。ただし前述の通り、後任の原監督が4位にランキングされており、世代交代の感もあって、この6年では最も低い順位となりました。

7位は、昨年と同じく俳優の「長塚京三」さんです。98年に1位となって以後、俳優としては唯一毎年ベスト10にランキングされ、上司役のイメージがすっかりと定着しています。

8位には4人が並びました。

まずは歯に衣着せぬ発言や強烈なリーダーシップと実行力を持つ「石原慎太郎」さん。知事や議員など、最近では政治家をテレビで見かける機会が多くなっていますが、過去を含めて男性政治家としては唯一ランクインしています。なお、得票は男性新入社員のみです。

今年、はじめてベスト10に入ったのが「堤 真一」さん。この春放映された大ヒットドラマでも主人公の上司役を演じ、女性新入社員を中心に人気を広がっているようです。

ニュースキャスターの「筑紫哲也」さんは昨年の6位から後退しました。一方で00年の6位を最後にベスト10から姿を消した「野村克也」さんが、3年ぶりに復活しました。プロ野球から社会人野球の監督に転進し、再び話題になったことや過去には野村再生工場などと言われ監督としての手腕を大いに発揮し、99年には理想の上司1位になっていることもあり、まさに自ら再生してきた感じです。なお、石原さんと同様、得票は男性新入社員のみでした。

今年の理想の男性上司の特色は、実績重視の傾向が強いことです。マルチに活躍する「北野 武」さんを筆頭に、「原 辰徳」さんも昨年の実績が評価されたの初登場であったことは間違いありません。また3位の「星野仙一」さんの場合、昨年は“変化をもたらす”ことへの期待値的な要素が強かったように思われますが、しっかりと結果を残したことにより、今年も上位にランクインすることにつながりました。

現在は企業の経営環境が厳しいため、そうした実績に裏打ちされた、“この人についていけば大丈夫”という安心感が大きいのではないのでしょうか。

【理想の女性上司は女優の「黒木 瞳」さん】

今年の理想の女性上司は、女優の「黒木 瞳」さんが2年連続で第1位となりました。男性上司と女性上司を分けて調査を始めてから、トップ連覇は男女を通して初めてとなります。

黒木さんは99年に8位で初めてベスト10入りし、その後、00年度には5位、01年度は2位と人気が高まり、昨年ついに1位となりましたが、今年は2位に大差をつけての圧勝です。

以前から、自然体で振る舞いながらも芯に強さを持つ女性を演じる機会が多い黒木さんですが、この春放映されたドラマでは仕事ができる頼りになる役柄が見事にはまり、理想の女性上司像として圧倒的な支持を集めたものと思われます。男性新入社員と女性新入社員の双方とも黒木さんをトップに選んでいます。

上司として見た場合、やはり頼りになるという要素が大きいように思われます。トラブルが発生しても素早く適切に対処し、うまく解決してくれる。そのため、部下としては失敗を恐れずに思い切ってチャレンジできることにつながります。また女性にとっては、将来あなりたいと思わせる“憧れの存在”に映るのではないのでしょうか。

人気再燃「松嶋菜々子」さんが2位

男性からの強烈支持「和田アキ子」さんは3位

お笑いキャラの「久本雅美」さんが4位

2位の「松嶋菜々子」さんも男女ともに人気があります。やはりこの春のドラマにおいて、生き馬の目を抜くビジネス社会で見事に裁量を振るう役柄を演じ、大きな共感を呼びました。そうしたこともあって、今年の10位から一気に第2位に浮上したものと思われます。

3位には、歌手の「和田アキ子」さん。今年の2位からは一歩後退ですが、依然として高い人気を誇っています。姉御肌の芸能人と言えば、この方の右に出る者はいないというほど強烈な存在感を醸し出し、男性新入社員からの支持が多くなっています。おっかないけど頼れる存在のようです。

4位は、タレントの「久本雅美」さん。女性上司には珍しいお笑い系のキャラです。ここ3年連続でランクインし、定着してきた感があります。単に笑わせるだけでなく、番組を仕切るだけの力量を有していることが支持を集める要因になっているものと思われます。

5位にキャスターの「安藤優子」さん、
「岡江久美子」さんと「扇 千景」さんが初登場

5位には3人が並んでいます。

キャスターの「安藤優子」さんは、昨年に続いての5位。確かな見識と緊急時にも慌てず落ち着いた態度で報道に臨む姿が新入社員には堅実な上司像として映っているのでしょう。これまでは女性新入社員からの支持が多かったのですが、今年は男性にも支持されています。

「山口智子」さんは、99年にトップを取るなど高い人気を誇っています。現在は、以前よりもメディアでの露出が減っているにもかかわらず、毎年上位をキープしています。

「江角マキコ」さんは、99年に初めてランクインし、翌00年には一気にトップに上りつめました。上に対してもはっきりとモノを言う媚びない姿勢が頼もしい先輩というイメージで人気を集めているものと思われます。

8位の「岡江久美子」さんと9位の「扇 千景」さんは、今年初めてランクインしました。扇さんは、昨年度までランクインしていた「田中真紀子」さんに代わる形で、唯一の女性政治家として支持を集めています。

今なお多くの企業は男性社会であり、女性管理職の比率は高くありません。しかしながら、今回上位に並んだ人たちは、いわゆるガラスの天井を実力で突き破って活躍しているイメージがあります。男性以上に仕事ができ、かつ人間的魅力を感じさせる、そうしたスーパーウーマンが揃ったと言えそうです。

自分の夢があり、それを実現するだけの実力がある。世の中に閉塞感が漂う中、そうした実行力に裏打ちされた充実した人生への憧れが、理想の上司として反映されているのではないのでしょうか。

2003年度 新入社員の「理想の上司」ベスト10

	理想の男性上司	理想の女性上司
第1位	北野 武 37人(30+7)	黒木 瞳 61人(41+20)
第2位	所ジョージ 35人(21+14)	松嶋菜々子 35人(20+15)
第3位	星野仙一 25人(19+6)	和田アキ子 20人(19+1)
第4位	原 辰徳 18人(15+3)	久本雅美 11人(6+5)
第5位	明石家さんま 13人(10+3)	安藤優子 10人(6+4)
第6位	長嶋茂雄 9人(8+1)	山口智子 10人(3+7)
第7位	長塚京三 8人(3+5)	江角マキコ 10人(4+6)
第8位	石原慎太郎 6人(6+0)	岡江久美子 7人(4+3)
第9位	堤 真一 6人(1+5)	扇 千景 6人(5+1)
第10位	筑紫哲也 6人(2+4)	藤原紀香 5人(1+4)
	野村克也 6人(6+0)	緒方貞子 5人(3+2)

※各欄の（ ）は、新入社員男女の内訳で左が男性、右が女性の票数

【参考資料…11位以下】（得票数は新入社員男女の合計数値）

[男性上司]

12位：竹中直人／中田英寿（5人）

14位：島田伸助／渡 哲也／渡部篤朗／ボブ・サップ／西田敏行／中山雅史
（4人）

[女性上司]

12位：上沼恵美子／桃井かおり／鈴木京香（4人）

15位：伊達公子／田中真紀子／中谷美紀／本上まなみ／川島なおみ（3人）

過去6年間のランキング一覧

理 想 の 男 性 上 司

	2003年	2002年度	2001年度	2000年度	1999年度	1998年度
第1位	北野 武	星野仙一	北野 武	所ジョージ	野村克也	長塚京三
第2位	所ジョージ	所ジョージ	所ジョージ	北野 武	北野 武	野村克也
第3位	星野仙一	北野 武	長嶋茂雄	長嶋茂雄	長嶋茂雄	長嶋茂雄
第4位	原 辰徳	長嶋茂雄	石原慎太郎	長塚京三	所ジョージ	所ジョージ
第5位	明石家さんま	明石家さんま	長塚京三	星野仙一	椎名桔平	椎名桔平
第6位	長嶋茂雄	筑紫哲也	森本レオ	野村克也	長塚京三	北野 武
第7位	長塚京三	長塚京三	高倉 健	明石家さんま 椎名桔平	明石家さんま	伊東四朗
第8位	石原慎太郎 堤 真一 筑紫哲也 野村克也	石原慎太郎	森 祇晶		権藤 博	中村雅俊
第9位		王 貞治 久米 宏 椎名桔平 田村正和	明石家さんま 田村正和	石原慎太郎 田村正和	中村雅俊	緒方 拳
第10位					竹中直人	夕モリ 筑紫哲也 役所広司

理 想 の 女 性 上 司

	2003年度	2002年度	2001年度	2000年度	1999年度	1998年度
第1位	黒木 瞳	黒木 瞳	田中真紀子	江角マキコ	山口智子	鈴木京香
第2位	松嶋菜々子	和田アキ子	黒木 瞳	山口智子	松嶋菜々子	山口智子
第3位	和田アキ子	田中真紀子	松嶋菜々子	松嶋菜々子	和田アキ子	高島礼子
第4位	久本雅美	山口智子	江角マキコ	鈴木京香	藤原紀香	小宮悦子
第5位	安藤優子	安藤優子	山口智子	黒木 瞳	高島礼子	野際陽子
第6位	山口智子	藤原紀香	久本雅美	田中真紀子	田中真紀子	安藤優子 久本雅美
第7位	江角マキコ	江角マキコ	和田アキ子	野際陽子	江角マキコ	和田アキ子
第8位	岡江久美子	緒方貞子 久本雅美	安藤優子 松たか子	和田アキ子	黒木 瞳 鈴木京香 野際陽子	田中美佐子
第9位	扇 千景					
第10位	藤原紀香 緒方貞子	松嶋菜々子	飯島直子 鈴木京香 八木亜希子	安藤優子 藤原紀香		櫻井よしこ

2003「理想の上司」新入社員男女別ランキング

	男性新入社員が選んだ		女性新入社員が選んだ	
	男性上司	女性上司	男性上司	女性上司
第1位	北野 武 30人	黒木 瞳 41人	所ジョージ 14人	黒木 瞳 20人
第2位	所ジョージ 21人	松嶋菜々子 20人	北野 武 7人	松嶋菜々子 15人
第3位	星野仙一 19人	和田アキ子 19人	星野仙一 6人	山口智子 7人
第4位	原 辰徳 15人	安藤優子 久本雅美 6人	堤 真一 長塚京三 5人	江角マキコ 6人
第5位	明石家さんま 10人			久本雅美 5人